

志太
志太郡

「ぐんが発見！」 駿河の古代へ ようこそ

令和2年 **12**月**12**日**土** ~ 令和3年 **1**月**31**日**日**

1300年の眠りから覚め、姿を現したのは奈良・平安時代の郡役所跡。昭和52年の発見から保存、国指定までの感動を振り返ります。そして、ここで古代の人々が集った当時、駿河国はどんなところだったのか、遺跡からの出土品たちが語ります。



発掘された昭和52年当時の御子ヶ谷遺跡

静岡県指定文化財
「紙本墨書縁生論」(清水寺所蔵)
奈良時代の写経を
10年ぶりに公開!

静岡県指定文化財
「志太郡衙関連遺跡出土
文字資料」(藤枝市所蔵)
全資料を一挙公開!



現在の史跡

同時開催

博物館特別展

駿河の南北朝動乱展 ~今川氏、駿河支配のルーツをたどる~

藤枝市郷土博物館・文学館

〒426-0014 藤枝市若王子500(蓮華寺池公園内)

TEL:054-645-1100 FAX:054-644-8514 Mail:muse@city.fujieda.shizuoka.jp

入館料 大人400円、(団体20名以上320円)※南北朝展と共通

中学生以下無料、障害者手帳等をご提示の方と介助者1名無料

後援 / 静岡新聞社・静岡放送、中日新聞東海本社、NHK静岡放送局、静岡朝日テレビ、静岡第一テレビ、テレビ静岡



藤枝市
Fujieda City

国指定史跡「志太郡衙跡」は今年、指定から40年を迎えました。昭和50年代、藤枝市内では大規模な宅地開発や藤枝バイパスなどの事業に伴って発掘調査が盛んな時代、全国的にも発掘ラッシュで教科書を変えるような発見も相次いでいました。

昭和52年(1977)、現在は整然とした住宅地になっている駿河台地区は広大な丘陵地帯で、この山裾でひっそり発掘調査が進んでいました。小字名で「御子ヶ谷」と呼ばれる小さな谷は、遺跡の存在はあまり期待されていない場所でしたが、ある日出土した奈良・平安時代の土器には「志太」の文字。ここから発掘調査が本格化すると、建物群が板塀で囲まれた中に建ち並び、「志太」の地名や、「大領」など郡役人を指す文字などが書かれた墨書土器が約250点、板に文字が書かれた木簡10点などが出土して、地方の行政施設、郡役所であることが決定的になっていきました。発掘された「文字資料」が、古代史(文献史学)と考古学、2つの分野を結び付け、相乗効果で遺跡の性格を明らかにした事例として、全国的な注目を集めました。そして遺跡は、多くの人の力で保存され、国史跡となりました。

時代は今から約1300年前、当時の日本の中央である都は、奈良の平城京。都を中心にして地方とつながる、社会の仕組みが出来上がってきました。「駿河国」の国名も、幹線道路としての官道「東海道」も、奈良時代から始まっています。奈良時代ゆかりの品物の多くは遺跡から発掘された出土品ですが、これらが遙か古代の社会や暮らしを現代の私たちに伝えてくれます。本展では県内各地の遺跡からの出土品を展示し、奈良・平安時代とはどのような時代だったのか紹介します。

出土品ではない、奈良時代の資料は特に貴重ですが、本展では奈良時代の写経「紙本墨書縁生論」(静岡県指定文化財、清水寺所蔵・藤枝市 原)を10年ぶりに公開します。

静岡県指定文化財「志太郡衙関連遺跡出土文字資料」



黒書土器(藤枝市所蔵)

- 1 「大領」(郡役所の長官)
- 2 「志太少領」(郡役所の次官)
- 3 「主帳」(郡役人の職名)
- 4 「志太」(地名)
- 5 「志太厨」(志太郡役所の厨房)
- 6 「志厨」(同上)

郡役所に特徴的な出土資料(藤枝市所蔵)



右…計量枡と分銅 左…円面硯(円形の硯)

静岡県指定文化財「紙本墨書縁生論」(清水寺所蔵)

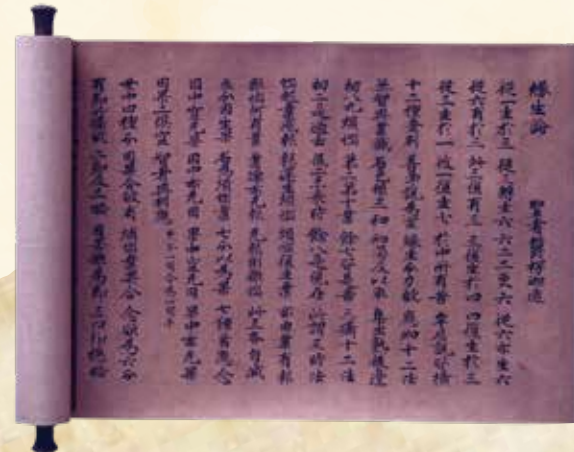
奈良時代の写経 卷子 全長約4m

巻末



神護景雲二年(768) 称徳天皇が発願したものであることが記される。

巻首



講演会

要事前申込み

会場 ▶ 文学館 講座学習室

いずれも受講料 300円 定員 60人

1回目

令和3年1月17日 日 14:00~15:30

講師: 山中敏史さん(奈良文化財研究所 名誉研究員)

演題: 志太郡衙跡発見と古代地方役所の姿
~古代史と考古学をつなぐ文字資料~

2回目

令和3年1月24日 日 14:00~15:30

講師: 山下智之さん(万葉風土研究家)

演題: 古代志太の浦の風景と駿河ゆかりの万葉歌

ドキ土器考古学ワークショップ

要事前申込み

会場 ▶ 博物館 講座・視聴覚室

いずれも材料費100円 ①②各10人

令和3年1月31日 日

午前 10:00~12:00 午後 13:30~15:30

① 土器づくり・埴輪づくり

好きな形を作ってみよう!

② 勾玉づくり

古代人のアクセサリーをつくろう!

